

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和2年度 上半期(4月～9月) 年間 [4月～3月] の管理運営状況)

施設名	秋川橋河川公園	指定管理者	一般社団法人 あきる野市観光協会
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)		314	205	65.3%
	延べ利用者数 (人)		57,000	35,329	62.0%
	事業開催 回数	必須事業 (回)	-	-	-
		自主事業 (回)	-	-	-
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-
		利用料金収入(売上) (円)	46,400,000	25,300,178	54.5%
		自主事業収入 (円)	-	-	-
		その他の収入 (円)	11,600,000	16,609,855	143.2%
	収入計 (円) …①		58,000,000	41,910,033	72.3%
	支出	人件費 (円)	20,865,000	14,588,100	69.9%
		維持管理経費 (円)	7,100,000	4,209,769	59.3%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-
		その他の支出 (円)	12,545,000	8,960,590	71.4%
	支出計 (円) …②		40,510,000	27,758,459	68.5%
	収支 (①-②) (円) …③		17,490,000	14,151,574	81.0%
	諸経費 (本社運営費など) …④		5,697,500	6,002,577	105.4%
総収支 (③-④) (円)		11,792,500	8,148,997	69.1%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナの影響で臨時休業を行うとともに、令和元年台風19号の被害からの河川等復旧工事により、今年度の開園は7月になってしまった。7月及び9月に発生した大雨等の影響による増水で河川敷が浸水したため、施設が使用不能となりその都度臨時休業をした。また、10月には、台風14号により臨時休業せざるを得なかった。 これらのことから、開園日数・利用者数は、年間計画の65%程度にと留まった。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナや自然災害などにより、事業が計画どおりには実施できなかった。また、9月に発生した大雨により、設営してあったテントが流出し、回収作業に3か月程度要したことなどから、開園は事業計画の65%程度に留まった。 しかしながら、8月は新型コロナの影響で都県をまたぐ移動の自粛要請があり、都心からの利用者が多く、入園者数は前年同月を上回った。 入園者の傾向としては家族連れが多く、また、例年になく冬季に利用者が多く見受けられた。</p>	<p>【収支状況について】 収入において8月は新型コロナ対策の影響もあり、前年同月を上回る売上であったが、全体的には繁忙期の休業期間が長かったため売上が激減した。 支出については、休業期間が長かったこともあり、若干の減少であった。 なお、諸経費欄に間接経費として、事務職員人件費の1/2を計上した。</p>
--	---	---

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 新型コロナや台風等の影響により、開園日数・利用者数が減少したことについては、斟酌し得るものとする。	【事業の実施状況について】 新型コロナや台風などの影響により、計画どおりに事業を実施できなかったことについては、斟酌し得るものとする。	【収支状況について】 新型コロナ等の影響で収入が減少する中、台風等被害からの復旧に自主的に取り組むなど、指定管理者としての努力が見られた。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	18人 人員配置計画、実地、出勤簿	18人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	80% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>新型コロナの影響による行政からの休業要請、また、東京都による令和元年台風19号被害からの河川等復旧工事が実施されていたことから、今年度の開園は7月になってしまった。また、7月及び9月に発生した大雨等の影響による増水で河川敷が浸水したため、施設が使用不能となりその都度臨時休業を行った。年間を通じて一番の繁忙期であるGWに営業ができなかったことが、収入が激減した要因であると考えられる。</p> <p>8月は、新型コロナ対策による移動制限の影響や、気温の高い日が続いたことなどから、前年同月を上回る利用者数となった。また、7月及び9月は台風等の影響により、延べ14日間の臨時休業や、数日間のテントなし営業・使用区域の縮小営業を行ったことから、前年同期に対しての売上は激減した。9月6日の集中豪雨では、河川増水時に常設テントの19張り全てが濁流にのまれて破損し、全て廃棄処分となった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症ガイドラインを設け、間隔を空けた常設テントの設置、車両の入場制限、受付でのマスク着用依頼、各所にビニールシートによる遮蔽板の設置等を行うなど、飛沫防止や3密回避の対策を講じた。また、従事者に対しては、就業前の検温、頻繁な手洗い洗浄、マスク着用を徹底し、感染リスクを抑え営業を行った。今後、アルコールの持ち込み対策を検討するなど、新型コロナの状況に臨機応変に対応し、より一層の感染防止対策を徹底した営業を行っていく。</p> <p>また、安全対策として、パート職員は普通救命講習、園長については上級救命講習を受講させるなど、一層の安全管理に努めていく。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>新型コロナの影響による来園者数の減少や、GWにおける臨時休業などから、事業が計画どおりに実施できない厳しい状況が続いた。また、度重なる台風等で被害を受けたが、利用区域を制限して営業するなどの柔軟な対応が見受けられた。</p> <p>天気予報等に注視し、台風等被害を最小限に抑えるための対策を講じているが、9月6日の集中豪雨でテントが流出してしまったことから、ゲリラ豪雨対策を喫緊の課題と捉え、その対応等について指定管理者と協議していく。</p> <p>一方で、新型コロナウイルス感染症ガイドラインを設け、徹底した感染防止対策を講じた結果、従業員と利用者共に、施設利用で感染者が出なかった点については評価できる。</p>